



# 東京園芸ニュース (28年度-65号)

平成28年12月 / 群馬県東京園芸情報センター

## レタスやブロッコリーが本格出荷 大田市場で香川県産の青果物をPR!

### 香川県産青果物トップセールス

- 日時：12月1日(木)
- 会場：大田市場 東京青果(株)
- 主催：香川県、JA香川県
- 内容：香川県産青果物の展示と試食宣伝

### ■ブロッコリーが増加傾向!

香川県では、レタス・ブロッコリーを始めとした青果物が出荷最盛期を迎えることから大田市場でトップセールスが開催されました。

都中央における香川県産野菜の入荷量は、10,816t(H27年)で全国26位、品目別ではレタス(3,223t、H27年)が最も多く、次いでブロッコリー(3,163t、H27年)となり、中でもブロッコリーの伸びが顕著で、入荷量伸長率(H27/H23)が257%、H27年の入荷量は埼玉県、愛知県、北海道に次いで4位となっています。

また、都中央における香川県産野菜の販売金額で最も多いのがブロッコリーで、その割合は41%を占めています。

### ■香川県産青果物を展示や試食でPR!

卸売場に設置された特設会場では、ブロッコリーのほか土作りにこだわったブランドレタス「らりるれレタス」、日本一の生産量を誇る「金時にんじん」やキウイフルーツ「香緑」\*1など10品目の青果物の展示があり、買参人の方々が手にとって品質を確認する様子も見られました。

また、いちご「さぬき姫」\*1、みかん「小原紅早生」\*2と「レタスとブロッコリーのスープ」が試食提供されました。

最後に、香川県農政水産部の松尾部長と香川県農業協同組合の遠城理事長から、「レタスとブロッコリーは香川県を代表する農産物になりました。今後も温暖な気候に恵まれた香川県からおいしい野菜や果物を出荷するので引き続きよろしくお願いします。」とのあいさつがあり、市場関係者にPRが行われました。

\*1：香川県育成品種

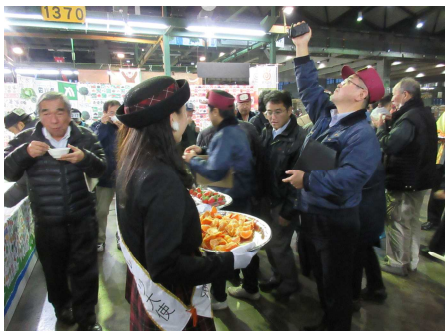
\*2：生産者と香川県農業試験場が選抜し、香川県農業協同組合が品種登録した品種



香川県産青果物展示の様子



香川県の松尾農政水産部長挨拶



みかん「小原紅早生」といちご「さぬき姫」試食の様子



試食提供：レタスとブロッコリーのスープ